

週間漁海況情報—第41号

平成23年10月11日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

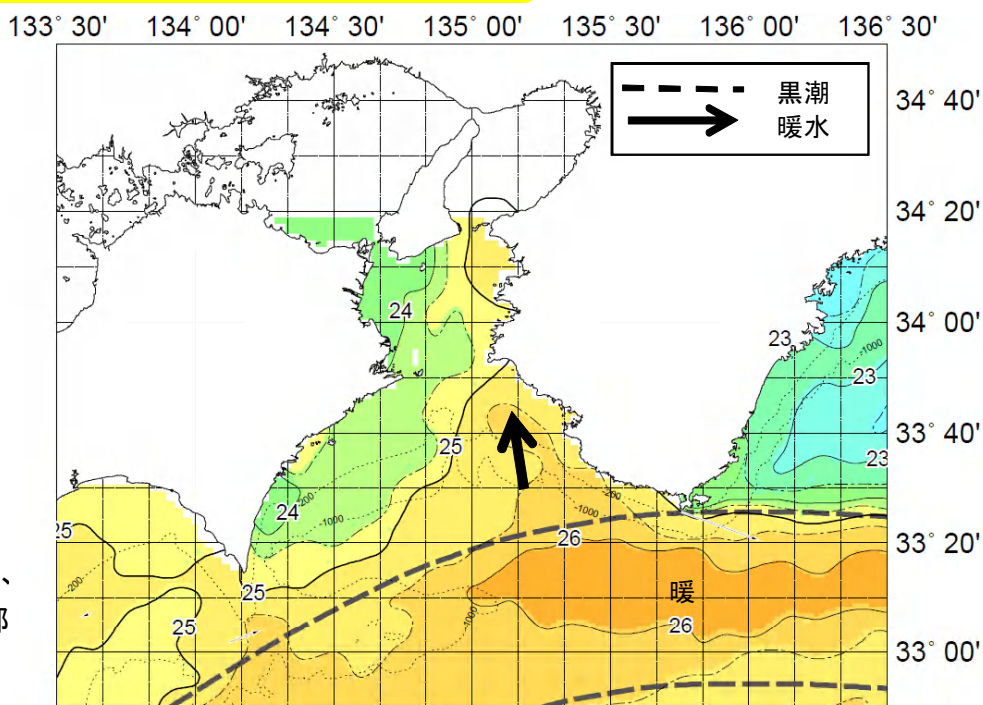
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H23.10.11）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬でやや離岸、足摺岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、25～26℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で23℃台、紀伊水道で23～25℃台、海部沿岸で23～25℃台である。

紀伊水道外域では和歌山県沿岸に黒潮系暖水が流入し、その先端が紀伊水道内に達している。また、海部沿岸は、25℃以下の内海系水に広く覆われている。

漁業調査船「とくしま」で10月4日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は表層～30m層で「平年並み」の24.9～25.0℃であった。10月5、7及び11日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は表層～30m層で「やや高め」の24.6～25.3℃、50m層で「高め」の25.4℃であった。



播磨灘海区観測結果

観測日		水 温				塩 分			
		表層	10m	20m	30m	表層	10m	20m	30m
10/4	今年値	25.0	24.9	24.9	24.9	30.5	30.6	30.7	30.8
	平年偏差	0.0	0.1	0.1	0.2	-1.3	-1.2	-1.2	-1.2
	前年偏差	-1.2	-1.1	-1.0	-1.0	-1.4	-1.3	-1.3	-1.4

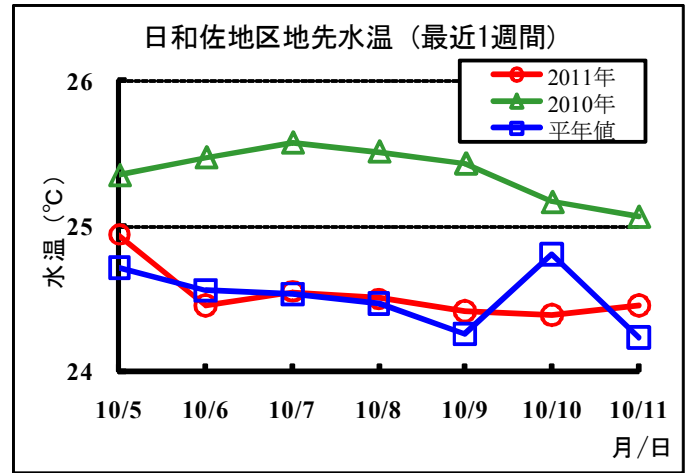
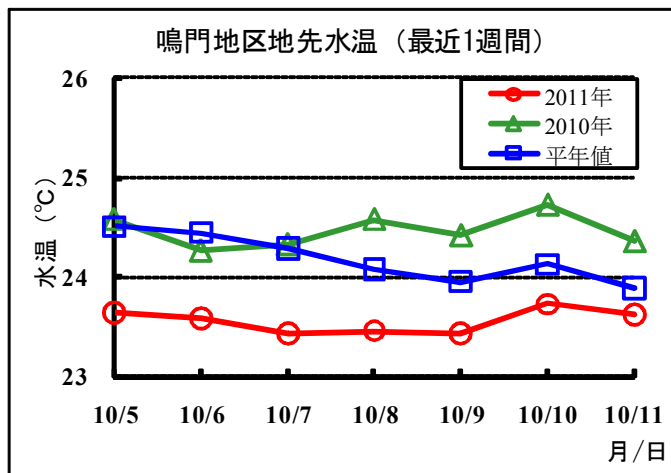
紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
10/5, 7, 11	今年値	24.6	24.8	25.0	25.3	25.4	32.2	32.5	32.9	33.4	34.1
	平年偏差	0.5	0.6	0.7	1.0	1.8	-0.1	-0.3	-0.2	0.1	0.2
	前年偏差	-0.4	-0.2	-0.1	0.0	0.0	-0.5	-0.5	-0.3	0.0	0.3

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の23.4～23.7℃、日和佐地区で「平年並み」の24.4～24.9℃、牟岐地区は「やや低め」～「平年並み」の24.1～24.6℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



2. 漁況の経過

建網：海部沿岸でカワハギが0.2トン（1日1隻当たり3kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸でアカカマスが1.6トン（同47kg）、カマス類が2.3トン（同78kg）、カンパチが0.4トン（同4kg）、スマが0.2トン（同5kg）、小主体にタチウオが4.8トン（同88kg）、小主体にヒラソウダが0.3トン（同19kg）、マルソウダが0.2トン（同15kg）、ゴマサバが1.2トン（同48kg）水揚げされた。

釣り：紀伊水道で中・小主体にサワラが1.2トン（同44kg）、特大主体にタチウオが0.2トン（同14kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが61.8トン（同502kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 10月3日～10月9日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
建網	海部沿岸	カワハギ	80	221	3	
小型定置網		アカカマス	34	1,583	47	
		カマス類	30	2,346	78	
		カンパチ	93	359	4	
		スマ	41	203	5	
		タチウオ	55	4,827	88	小主体
		ヒラソウダ	16	307	19	小主体
		マルソウダ	15	220	15	
		ゴマサバ	25	1,201	48	
		釣り	紀伊水道	サワラ	27	1,179
タチウオ	15			214	14	特大主体
パッチ網		シラス	123	61,750	502	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年10月4日～10日の海部沿岸では、延縄で特大主体にアマダイが0.2トン、カワハギが0.3トン、小型定置網でアオリイカが0.5トン、小主体にヒラソウダが0.6トン、小主体にマアジが0.9トン、小主体にマルアジが1.0トン、釣りで特大・マメ主体に1.4トン、小主体にキハダが1.1トン水揚げされた。

紀伊水道では、釣りで中主体にサワラが0.7トン、パッチ網でシラスが45.6トン水揚げされていた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「接岸」～「離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先は「平年並み」～「やや高め」の23℃台、日和佐地先は「平年並み」の24℃台で推移する見込み。

他県情報：和歌山県（9月30日～10月6日）のひき縄で、キハダ0.6トン（1日1隻当たり0.01トン）、定置網でマアジ5.2トン（同0.9トン）、釣りでサバ1.3トン（同0.01トン）、タチウオ1.1トン（同0.01トン）、イサキが2.2トン（同0.02トン）パッチ網でシラス4.6トン（同0.1トン）が水揚げされた。